

(仮称)千里ニュータウン 建設記念館運営検討資料



(仮称)千里ニュータウン建設記念館とは

平成16年3月に吹田市及び財団法人大阪府千里センターが策定した千里南地区センター再整備の基本的な考え方に基づき進められる南千里駅前公共公益施設建設の目玉施設として位置づけている施設であり、全国のニュータウン建設のパイオニアとしてリードし続けてきた経験やノウハウを継承し、発展させていくため、千里ニュータウンの開発時から今日に至るまでの資料、模型、パネル等の展示はもとより、全国のニュータウン研究者や多くの市民、学生が交流・研究活動を行うことのできる施設を目指しています。

記念館の備えるべき機能

- ① 常設及び企画展示機能
- ② 調査研究機能
- ③ 資料収集・公開機能
- ④ 情報発信機能
- ⑤ 交流・ネットワーク拠点機能

常設・企画展示機能

旧千里中央センタービルに展示されていた数々の資料を展示公開するとともに、記念館で進められる調査・研究を基にした企画展示を行う。

調査・研究機能

市民はもとより全国のニュータウン研究者や専門が千里ニュータウンをテーマとした様々な調査・研究活動を行うための拠点とする。

資料収集・公開機能

千里ニュータウンに関する様々な資料(研究論文、写真、記録集など)の収集整理を行い、記念館利用者に公開する

情報発信機能

記念館をベースに活動する様々な団体、グループ、NPOなどの情報を中心にインターネットや紙媒体での情報発信、また、千里ニュータウン内での様々な出来事やイベント案内などの情報発信を行う。

交流・ネットワーク拠点機能

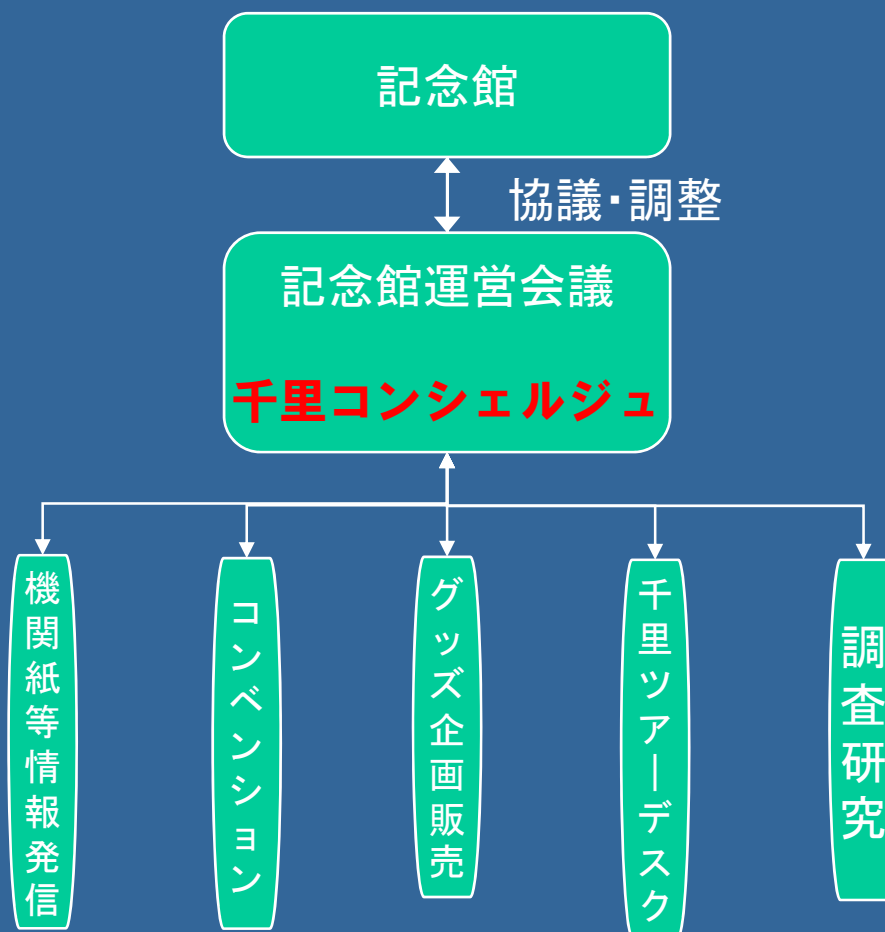
千里ニュータウンを中心に様々な活動を展開しているNPOや団体などとともに千里ニュータウンに興味を持つ人たちが気軽に集い、相互交流や情報交換、研究活動を行うことができる拠点としての機能を提供し、全国から千里ニュータウンを訪れる人たちへの様々なサービスメニューの開発・提供を行う。

例) ニュータウン案内 ニュータウンマップ作成
記念品の開発と販売など

運営体制（組織）

- 運営については、展示企画や様々な事業の企画・立案、実施も含め市民等で構成する運営主体を組織してあたるが、記念館の管理については、大阪府やその他関係者から寄贈を受けた様々な資料の管理の責任を明確にするため、市の組織が直接管理するとともに、運営主体の実施する事業を側面からサポートする。

組織体系図



(仮称) 千里ニュータウン建設記念館